

国民体育大会マーク

国民体育大会マークは、昭和22年に公益財団法人日本体育協会が定めた標章で、第2回大会から使用されています。マークは、30度右傾斜した赤色の火炎を青色の円帯（幅はマーク全体の直径の1/10）で囲んだものです。



■カラー表示

■ DIC2498 (1版)
M/100%・Y/100%
■ DIC224 (13版)
M/80%・C/90%

■モノクロ表示



■ BL/100%
■ BL/70%

■やむを得ない場合
※刻印・型押しなど

■ BL/100%

愛称

世界有数の活火山である桜島や明治維新を成し遂げた偉人に象徴される熱く情熱的な鹿児島。アスリート達の熱気あふれるパフォーマンスや県民の心のこもったおもてなしが、熱く燃えるような感動を呼び起こす国体を目指します。

燃ゆる感動 かがしま国体

規定書体：オリジナルタイポ

スローガン

熱戦を繰り広げるアスリート達の熱い鼓動と会場に響きわたる歓声が、鹿児島から南の風に乗って全国に広がってほしいという思いが込められています。

熱い鼓動 風は南から

規定書体：解ゴシックMedium

その他のロゴデザイン

第75回国民体育大会

The 75th National Sports Festival



規定書体：解ゴシックMedium

規定書体：オリジナルタイポ

愛称・スローガン組合せ

■カラー表示

燃ゆる感動 かがしま国体

第75回国民体育大会 熱い鼓動 風は南から 2020

■モノクロ表示

燃ゆる感動 かがしま国体

第75回国民体育大会 熱い鼓動 風は南から 2020

■やむを得ない場合 ※刻印・型押しなど

燃ゆる感動 かがしま国体

第75回国民体育大会 熱い鼓動 風は南から 2020

全国障害者スポーツ大会シンボルマーク

21世紀の「21」をモチーフに、障害者の「走る」「跳ぶ」「泳ぐ」姿をデザインしています。また、4つのカラーは「北海道(青=海)」「本州(緑=大地)」「四国(黄色=光)」「九州(赤=太陽)」を表し、全国の障害者スポーツの交流の場として、人と人との交流、地域との連帯を深める全国障害者スポーツ大会の未来への飛躍をシンボライズしています。



■カラー表示

- DIC2550 (2版)
C/60%・Y/70%
- DIC158 (17版)
M/90%・Y/80%
- DIC2189 (2版)
C/60%・M/30%
- DIC33 (17版)
M/5%・Y/70%

■モノクロ表示

■やむを得ない場合
※刻印・型押しなど

愛称

世界有数の活火山である桜島や明治維新を成し遂げた偉人に象徴される熱く情熱的な鹿児島。アスリート達の熱気あふれるパフォーマンスや県民の心のもったおもてなしが、熱く燃えるような感動を呼び起こす大会を目指します。

燃ゆる感動 かがしま大会

規定書体：オリジナルタイポ

スローガン

熱戦を繰り広げるアスリート達の熱い鼓動と会場に響きわたる歓声が、鹿児島から南の風に乗って全国に広がってほしいという思いが込められています。

熱い鼓動 風は南から

規定書体：解ゴシックMedium

その他のロゴデザイン

第20回全国障害者スポーツ大会

The 20th National Sports Festival for People with Disabilities

2020

規定書体：解ゴシックMedium

規定書体：オリジナルタイポ

愛称・スローガン組合せ

■カラー表示

燃ゆる感動 かがしま大会

第20回全国障害者スポーツ大会 熱い鼓動 風は南から 2020

■モノクロ表示

燃ゆる感動 かがしま大会

第20回全国障害者スポーツ大会 熱い鼓動 風は南から 2020

■やむを得ない場合 ※刻印・型押しなど

燃ゆる感動 かがしま大会

第20回全国障害者スポーツ大会 熱い鼓動 風は南から 2020